

万華響

酒蔵コンサート

（滋賀の風景と酒）

川島酒造
令和4年 10/8(土)



藤居本家
令和4年 6/11(土)



酒游館
令和4年 10/2(日)



美富久酒蔵
令和4年 6/5(日)

太田酒造
令和5年 1/14(土)

全公演 開場13:30 開演14:00

〈演奏曲目〉

喜歌劇『こうもり』より乾杯の歌
シューベルト 鱒 琵琶湖周航の歌 他

〈お問い合わせ・チケット予約〉

前売り 1,500円 / 当日 1,800円【1ドリンク付（お酒・ソフトドリンク）】



①出演者・各酒造から直接、チケットをお求めください。
②お申し込み用QRコードまたは、下記のメールアドレス・電話番号に必要事項（代表者氏名、電話番号、メールアドレス、予約公演日時、予約枚数）を明記してお申し込みください。
髙橋（きたか）メールアドレス okent102@gmail.com 電話番号 090-8146-9773



万華響プロフィール

箏の橋高幸、メソソプラノ高橋佳結里、ピアノの竹山千晶と、3名から成るグループで2021年春に結成。普段は交わる事のない和と洋の響きが、ころころと絵柄が変化していく「万華鏡」のように移りゆくさまを求め「万華響」と名付けました。

古今東西の文化の香りを、3人の音楽にこめ、華やかに万重に奏でていきたいと思っています。



酒游館 10月2日(日)

滋賀県近江八幡市仲屋町中21



西勝酒造(株)は享保二年(1717年)の創業、水郷と近江商人のまち・近江八幡唯一の蔵元です。



近江の風土を活かした酒造りを目指し、鈴鹿山脈に源を発する清流愛知川の伏流水(井戸水)を用い、良質の県産米に拘り、酸のしっかりした辛口の酒を醸しています。



JR近江八幡駅北口より近江バス(長命寺方面行)大杉町バス停下車徒歩2分

美富久酒蔵 6月5日(日)

滋賀県甲賀市水口町西林口3-2



江戸時代より交通の要所として栄えた、東海道五十三次・五十番目の宿場町“水口宿”の街道筋に蔵を構えて、平成29年で創業100周年を迎えた酒蔵です。



ナビで美富久酒造を検索!
近江鉄道水口城南駅下車 徒歩15分

自然界に存在する乳酸菌を用いた昔ながらの天然醸造法「山麴仕込」と、現代の技術の粋を極めた「吟醸仕込」で手造りの地酒を醸しています。

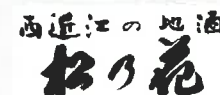


川島酒造 10月8日(土)

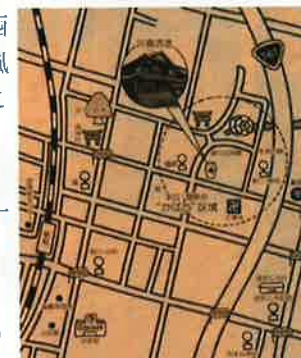
滋賀県高島市新旭町旭83



琵琶湖の西側に広がる近江の湖西路は、比良連峰を遥かにのぞむ風光明媚な土地柄、清酒松の花はこの恵まれた自然の中で創業以来150年余りたえず飲む人の健康を考え、本物の味を求めて酒造り一筋に歩んでいる蔵元です。



銘酒「松の花」は、2015年ミラノ万博にも出展。蔵内では、先代の女主人が長年にわたり描き続けた油絵が数多く展示されています。



JR湖西線新旭駅下車 徒歩14分

藤居本家 6月11日(土)

滋賀県愛知郡愛荘町長野793



天保2年(1831年)創業の藤居本家は、新嘗祭の御神酒を宮中に献上させていただき栄を賜う伝統の造り酒屋です。近江湖東に連なる鈴鹿山系を源とする愛知川の伏流水と、玉栄を始めとする近江の酒造好適米を使い、能登杜氏が技術の粋をつくして酒造りをしています。



近江鉄道愛知川駅下車 徒歩15分

大正時代からの歴史ある「東蔵」(国の登録有形文化財指定)では、昔ながらの雰囲気を楽しむことができます。



太田酒造 1月14日(土)

滋賀県草津市草津三丁目10-37



江戸城築城の祖として、文武両道に優れた武将名高い太田道灌を祖先に持つ太田家が酒造りを始めたのは、廃藩後のこと。当時所領としていた100余町歩の田畑から取られる良質の近江米を有効活用するため酒造りを始めたといわれています。



以後酒造りを生業として発展。今日まで人々に愛される美酒を世の中に送り続けています。



JR琵琶湖線草津駅下車 東口より徒歩約15分

参加される方へのお願い ■マスクを着用してご来場ください。■熱やせき、体調不良の方は参加を見合わせてください。■人数制限を設けているため事前予約制です。メールフォームにてお申し込みいただき、確認メールが届きましたらチケットをご購入ください。■やむを得ず公演を中止する場合がございます。その際にはお申込み時のメールにご連絡いたします。ご了承ください。